

新
穂

イチゴの収穫始まる 1月17日

新穂湯上にある新穂農業振興公社でイチゴの収穫が始まりました。鉄骨ビニールハウス2棟とビニールハウス1棟、約2,600㎡に『越後姫』『アスカルビー』『紅ほっぺ』の苗23,000株が、高床式溶液栽培によって作付けされています。春を思わせるような暖かいハウス内では、1粒40～50gもある大粒の『アスカルビー』が次々と収穫されていました。2月には『越後姫』や『紅ほっぺ』も収穫され島内向けに出荷されるそうです。



羽
茂

集落の安泰を祈って 絞張地区のしめ縄張り 1月15日

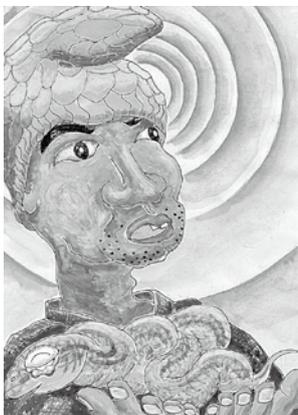
羽茂大崎の絞張地区には、地区の入り口3か所にわら馬とわら草履が付いたしめ縄があります。このしめ縄は、1月4日に地区の男衆が当番宅に集まり、身を清めて作ったもので、地区のとうどう（どんど焼き）を終えた後に、小正月の行事として張られます。ここは、羽茂城の落城にまつわる伝説が多く残る集落です。昔から続く集落の安泰を願うこの行事や絞張馬のわら細工を、これからも後世に残してほしいものです。



赤
泊

今年の春はこのお話 「青い聞き耳頭巾」

毎年、島に春の訪れを告げるむら芝居として知られる、赤泊演劇研究会主催の創作民話劇が、今年も開催されます。この創作民話劇は、平成3年から毎年公演されているもので、赤泊や佐渡の各地に伝わる民話を題材に、幅広い年齢層の地元役者や芸能団体が熱演し、春の定番行事になってきています。



今年は両津地区の宇賀神社に伝わる民話を題材にした「青い聞き耳頭巾」で、これまでの公演にはなかったような演出が施されるとのことですので、ぜひ足を運んでみてください。

公演日程
開催日:3月2日(日)
会場:赤泊総合文化会館
時間:午後3時～、午後6時～
入場無料

小
木

佐渡市「安全・安心まちづくり協会」 小木支会結成!!

1月25日に開催された嘱託員会議において、嘱託員はじめ保護司・民生児童委員・消防団・スクールガードリーダー・PTA会長に参集いただき、支会結成の趣旨説明を行いました。了承の後「結成総会」が開催され、同日をもって「安全・安心まちづくり協会」小木支会が発足しました。会長（佐渡市小木支所・佐藤支所長）から、「地域の皆さまが安全で・安心して暮らせるよう会員相互が情報交換し、目配り・気配り活動を推進して行きましょう」と会員の方に呼びかけました。



佐渡の竹資源を
利用して

荒廃する佐渡の竹資源を見直し、利用法を考えようと、 金井生き活き塾と佐渡・花の島プロジェクトが取り組みました。

金井生き活き塾

お正月に尾花町商店街を訪れるお客さんへのおもてなしとして、新春のお飾りを45本設置しました。径10cmあまりの見事な真竹に松竹梅等をあしらった飾りが、商店街を彩りました。

尾花町商店街にしつらえた
松竹梅等の門松飾りのオブジェ▶



佐渡・花の島プロジェクト

佐渡の竹資源を生かした生け花が、お正月の間、市役所本庁・各支所などに飾られました。竹と花を組み合わせた正月らしい華やかな飾りで、訪れる方を迎えました。

市役所本庁に展示した飾り▶

